

● ナッジ理論を活用した資料作成研修 ●

実施期間	令和8年6月24日				
対象者	全職員	定員	48人		
目的・内容	行動経済学（ナッジ）の基本的な考え方を学び、事例や演習を通じて実務に活用できるスキルの習得を図る。				
講師（敬称略）	特定非営利活動法人 PolicyGarage 講師 筈井 淳平（株式会社滋賀銀行、元滋賀県職員）				
	9:50 10:00	11:50 12:50	17:00 17:05		
6/24 (水)	オリエンテーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. 行動経済学（ナッジ）とは何かを知り、考える <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な考え方 ・身近なシーンからナッジの活用を見つける ・ナッジを実践するフレームワークと活用 2. ナッジの活用事例から取組プロセスを考える <ul style="list-style-type: none"> ・全国に広がるナッジユニットの試み ・公共・行政での活用事例（ケーススタディ） ・ビジネスでの活用事例（ケーススタディ） 	昼休み	<ol style="list-style-type: none"> 3. 午前のリフレクション <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の場面の振り返り ・質疑応答 4. ワークショップ「ナッジを活用した資料改善」 <ul style="list-style-type: none"> ・課題説明 ・グループワーク 5. 発表・全体のリフレクション 	ふりかえり（アンケート回答）